

みなみちた 議会だより

第126号

平成21年2月1日



篠島の大名行列

◇ 12月定例議会

「9議案を可決」 2ページ

「町の考えは・一般質問4氏」 4

〒470-3495 愛知県知多郡南知多町大字豊浜字貝ヶ坪18

発行/南知多町議会 ☎65-0711

編集/議会広報特別委員会 FAX65-0694

平成20年度一般会計 補正予算などを可決

12月定例議会は、12月9日に開会、
十日間の会期を経て、町長提案の九議
案を可決しました。
また、意見書（議員提案）を否決し、
12月18日に閉会しました。
その概要を、お知らせします。



▲耐震化された大井小学校

議案の審議結果

○全員賛成で可決 ○賛成多数で可決 ×否決

予算関係議案

- 平成20年度一般会計補正予算（第三号）
- 平成20年度国民健康保険特別会計補正予算（第三号）
- 平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第一号）
- 平成20年度介護保険特別会計補正予算（第二号）
- 平成20年度漁業集落排水事業特別会計補正予算（第一号）
- 平成20年度水道事業会計補正予算（第一号）

条例関係議案

- 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正
- 町税条例の一部を改正する条例の一部改正
- 町国民健康保険条例の一部改正

意見書（議員提案）

×消費税率の引上げなどに関する意見書

- 1 番 相川成三議員 (1) 町の発展のため七つの質問
- 2 番 榎本芳三議員 (1) 地震・津波防災対策について
(2) 子育て支援金について
(3) 町総合計画について
- 3 番 木村清美議員 (1) 国民健康保険税の減税を
(2) 住民参加で地域公共交通を守るために
- 4 番 鳥居恵子議員 (1) 大不況から町民を守る政策を！
(2) 観光への取り組みの充実を！



「雪まるげ」とは、雪を丸く固め雪の上を転がしていき、かたまりを大きくしていく遊びのことです。「雪ころがし」「雪丸め」などともいいます。

君火をたけ よきもの見せん 雪まるげ 芭蕉
暗くなつて、雪まるげをしていた子どもたちがみんな引き上げたあとに、いくつもの雪の玉が残っているのを指して、「よきもの見せん」と言ったのでしょうか。雪まるげにはしゃいだ子どもたちの去ったあとの静けさが、伝わってくるような句です。

雪まるげして作ったものを二段に重ねて、木炭やたどんで目や口を付けると「雪だるま」になります。このほか、糸の先に木炭などを付けて雪を付着させて、雪のかたまりを大きくしていく「雪釣」という昔からの遊びもあります。雪を丸く軽めに固めて、雪合戦をするのも、雪国の子どもたちの楽しみの一つです。

雪まるげ

靴紐を むすぶ間もくる雪つぶて 中村汀女
子どもたちが、いたずらっぽい表情で、雪が降っている寒いなかでも元気に遊んでいる様子が伝わってきます。
雪とたわむれている子どもたちは、車などに注意が向かないかもしれません。「冬期における交通事故防止」として、ドライバーはスリップなどに十分気を付けて、スタッドレスタイヤなどの装着は忘れないようにしたいものです。
また、車間距離はふだんより十分とって、スピードは控えめに。ライトは、早目に点灯するようにしましょう。



町の発展のため七つの質問



相川成三議員

問

豊浜中洲の通称「富士ヶ峰神社」下の町道の岩石崩落防止工事はなぜ遅れているか。事故があれば、町は管理瑕疵の責任を免れない。

答

山本建設経済部長 本年五月に要望箇所を地域の方と現地調査を行い限られた予算の中で緊急度等判断し、今後安全な施設管理に努めていく。

問

県道大井豊浜線は九月議会で質問したが、いつ着工できるか。また、本県道のバイパス道路の促進について愛知県への陳情はしたか。本町は国や県に対して陳情のパワーが弱いと思う。同じ年代に計画決定された道路が上の方の市町では、三〇年も前に事業が終っている。本町は他の路線も含めて、まだ測量

もされていない。町長や町幹部は、もつともっと強く国や県に働きかけて欲しい。

答

狭い現道について地元と協議し、愛知県に必要な場所に待避所を整備するよう現在要望しているところである。バイパス道路については、他の都市計画道路も含め、事業促進を機会あるごとに要望している。更に今後も要望していく。

問

名鉄内海駅エレベーターと交通バリアフリー基本計画について

答

石黒総務部長 九月議会后、名古屋鉄道に対し議会の結果報告をするともに、再度エレベーター設置の要望とバリアフリー化について確認したが、前回の議会での答弁と同様に平成22年度までに五千人を超える駅が済んでから検討することであった。

答

山本建設経済部長 「交通バリアフリー基本計画」の策定については、現在のところ交通事業者の参加が得られないため協議会が設置できず、策定事務も進展していない。

問

水道事業会計へ毎年度一般会計から支出している。独立採算性の企業会計だから、この支出は止めるべきだ。水道事業が一本化されてから平成19年度まで一般会計から水道会計へ支出した額はいくらか。また、郡内四町はどうか。

答

齋藤水道課長 一般会計から水道事業への補助金は、平成13年度から19年度までの七年間で、約二億四千万円で、主なものは離島分企業償還還元金、同利子海底送水管布設替工事費である。次に郡内四町の補助関係は、東浦町、武豊町は無し。阿久比町、美浜町は老朽石綿管布設替工事のみ補助している。

問

町長は、離島を抱える三重県鳥羽市を始め全国市町に呼びかけて、海底送水管に係る全費用を国が負担してくれるよう働きかけてほしい。

答

沢田町長 安全で安心な水の安定供給のため、一層の努力をしていく。

問

知多バス西海岸線に、町は現在年間九三五万円の補助をしているが来年度は、これに更の上積みしようとしている。その額はいくらになるか。運行について何の見直しも改善もせず単に赤字補填するのみであったら町執行部の怠慢と言わざるを得ない。

答

石黒総務部長 当面欠損見込額を全額一千六〇〇万円程度を補助し、存続をお願いしたいと考えている。今後の地方公共交通のあり方については、協議会を開催し、総合的に検討していく。

問

ふるさと納税について現時点での実績はどうか。多く寄附が得られるように今後の様に働きかけをしていくか。

答

現時点での納税実績額は五件で六九万円である。PRとしては、転出者へのパンフレット配布、町内各公共施設へパンフレットの配置、町広報に掲載、町のインターネット・ホームページ、愛知県のホームページにも掲載している。今後においても、職員を始め多くの方に依頼し、町内外の知人等にも協力を呼びかけていく。

問

副町長は今期在任中は置かないのか。

答

沢田町長 町政を円滑に運営するため、就任当初から選任を望んでいた。職員の中から早期にとも考えられているが、時期が来たら議会に提出したい。

地震・津波防災対策について



榎本芳三議員

問

東海地震、東南海域内において公共施設の耐震化が進んでおり、町は護岸を始め樋門、水門が計画的に対策工事が行われている。完成後はすばやく対応できることを期待したい。町管理の公共施設の耐震化の遅れは他の市町に比べ顕著である。地震津波対策として今後町が実施すべき公共施設はどのくらいあるか。耐震調査をまだ実施していない施設はどこか。

答

石黒総務部長

耐震化が必要な建物は、学校教育施設では、小・中学校校舎及び体育館で一五棟、社会教育関係施設では、公民館など六棟である。このうち、耐震調査を実施していないのは学校給食センター一棟である。保育所関係では、耐震化が終了して

おり、耐震調査を実施していないのは子育て支援センター一棟となっている。観光施設の建物は、観光センターを始め十一箇所であるが、耐震調査は実施していない。

問

耐震化の済んでいない建物のうち、町民の避難場所は、いつ工事をするのか。

答

風水害の避難場所には、学校施設では体育館が指定されており耐震化が済んでいないのは、師崎小学校の体育館一棟であるが、平成21年度に工事を予定している。山海小学校は、22年度に工事の実施を予定している。

問

避難場所に指定されていない施設のうち師崎港観光センターは早急に実施するべきである。町は財政難といっているが最小限生命を守るのが先ではないか。耐震化だけでも行うべきではないか。

答

山本建設経済部長
師崎港観光センター

1は、昭和50年に建築され、平成17年に耐震診断をした。改修工事をした場合は耐震工事で一千六七〇万円である。改修にお金がかかるが町の海の玄関であり考えていく必要がある。それ以降は財政と協議して決めたい。

問

内海千鳥ヶ浜の町管理護岸は建設年が古く地震に耐えられるのか。背後地には住家が多く被害が増大になるのではないか。

答

町が管理する護岸は、昭和33年頃から50年頃までに災害復旧事業で整備された護岸と昭和50年頃から60年頃に海岸の侵食を防ぐため整備した護岸で地震力は考慮されていない。内海川の水門が閉鎖されれば背後地への浸水はないものと考えている。

子育て支援金について

問

平成19年10月より実施している子育て支援金について一年余が経過したが、対象者個人としてではなく、町として事業効果は上がっていると思うか。

答

内田厚生部長
一年二ヶ月余りが

問

平成20年度から次期総合計画に係る予算が計上されているが、現在の内容と今後の進め方はどうか。

答

石黒総務部長

総合計画は、本年度と来年度の二年間で策定作業を進めている。本年度は、基本構想の素案を作成するまでを目標にしている。来年度は、必要な調査・審議を行うため条例により議会議員を始め三〇名以内の委員で組織する審議会を設置する。審議会へは、新総合計画案について諮問し、

経過し、通算百二十二人の出生児に子育て支援金を支給した。この制度は子どもの誕生を祝い、子育てを支援し、活力ある町づくりを目指しており、ある程度の年月を経た段階で事業効果が判断されるものと考えている。

町総合計画について

問

今この段階で、将来の基本となる土地対策は何か。

答

現在、総合計画と並行して、新都市計画マスタープランの策定作業を進めており、現段階では、将来の基本となる土地対策としてまとまっている。土地利用の計画的な調整を推進し、適正かつ合理的な土地利用を進めていく。

国民健康保険税の減税を



木村清美議員

問

アメリカ発の金融危機は、世界経済に大混乱を引き起こし、日本経済にも深刻な影響が広がっている。町民の家計を暖める施策として、大変高額となっている国民健康保険税の引き下げを求める。平成18年度国民健康保険税の一世帯当たり及び一人当たりの保険料はいくらか。また、県内の市町村の中で、高い方から何番目か。

答

石黒総務部長
平成18年度における本町の医療分の一世帯当たりの保険料は二十四万四千六円である。愛知県内における市町村の平均は一五万五千五七一円で、順位は一番である。一人当たりの保険料は、医療分で八万九千六六七円。県内平均は八万一千三百二十九円となっており順位は一八番である。

問

平成19年度の黒字はいくらか。また19年度末の国民健康保険会計の基金はいくらか。

答

平成19年度の黒字は（歳入歳出差引残額）は、二億二千五百七十三千三百八十七円であり、19年度末の基金は、一億三六六万三千円である。

問

国民健康保険税を引き下げて町民の暮らしを応援することを求める。町長の見解は。

答

沢田町長
医療費が下がらない限り国保税を引き下げることが難しい。国保税を引き下げるには、医療費の抑制を図ることが必要であり、町民一人ひとりが健康に留意することにより、税の負担軽減につながる。現時点での税の引き下げは考えていない。

問

滞納者に資格証明書を発行しており、発行人によって、無保険の状態にある子どもは何世帯何人いるか。子どもには責任がないので無保険の状態を取り消す措置は取られたか。

答

内田厚生部長
12月1日現在で七世帯、百三〇人に交付している。小学生のいる世帯は二世帯二人、中学生のいる世帯は三世帯四人、高校生の年齢にある世帯は九世帯一〇人であり、子どもが重複しているので十一世帯となり、子どもでは一六人となる。これまでは悪質滞納者、災害その他の事情が認められる場合を除き一年以上の滞納がある場合、保険証の返還を求めるものとする規定されているが、厚生労働省は先の10月30日付けで、「被保険者資格証明書の交付を受けている世帯主から市町村に対し、子どもが医療を受ける必要が生じ、かつ医療費の支払いが困難である旨の申し出があった場合には、緊急的な対応として速やかな短期保険証の交付に努めること。」

とあり子どももものこを
考え、12月1日に滞納者へ短期保険証を交付する旨の通知を出したところである。



▲ 内海駅バス停

住民参加で地域公共交通を守るために

問

公共交通活性化に
関する法定協議会
へバスを利用している子ども
の父兄や障害者を入れるべきであり、学生割引を半額にすることを求める。また、利用者を増やす対策は、まとまらなかったとのことだが、主な意見はどのような意見だったか。

答

石黒総務部長
協議会委員には、各地区の区長代表や、社会福祉協議会の代表の方々にもなっていたこととにしている。学生割引

については、平成20年10月31日知多バスに要望しているが欠損金が出ている状況であり、要望にはお応えできないとのことである。

町地域公共交通会議は、本年中に新しい協議会を設置し、21年2月には国土交通省の補助事業による「地域公共交通総合連携計画」の実施について決定し、多様な方策を検討、協議していくものである。利用者を増やす対策は特に意見がなかった。

大不況から町民を守る政策を！



鳥居恵子議員

問 平成20年度上期において、本町の第一次産業である農業、漁業の燃料高により経費が上昇し、売上げに応じた利益が確保できず、経営がとて成り立たなかったとの声を聞いている。また、アメリカ発金融危機が世界中を揺さぶり、異質な景気後退から本町の商工業及び町民生活にも非常に悪く、しかも急速に影響が出てくるのではと心配するところである。そこで本町の各業種に対する対策、住民生活の困窮に対する対策について聞きたい。まず、本町の産業別事業所及び従業員数はどれだけか。

業センサスで、漁家数一千二六五戸、漁業従事者数一千八二五人となっている。農・漁業以外の事業所数は、平成18年の事業所・企業統計調査で、事業所数一千四三一事業所、従業者数八千七十八人となっている。

答 石黒総務部長 農業関係は、平成17年の農林業センサスで、販売農家数四〇〇戸、農業就業人口八五一人。漁業関係は、平成15年の漁

問

本年度の町税は、二五億七千万円計上されているが、今年の景気減退による町税はどの位と見込んでいるか。

答

今年の景気の動向は、来年度の町税に反映されることになる。個人町民税は、景気減退等により一九〇万円の減額、法人町民税も地元企業の景気減退により法人税割額八九〇万円の減額、均等割額一九〇万円の減額が見込まれ、町民税全体では一千一七四万円、一・二%の減額となる。固定資産税は、平成21年度は評価替え年度で、地価下落の影響により四千五七〇万円、三・三%の減額。町たばこ税は、健康志向によるたばこ離れ

問

商工業に対する町の支援策は何か。

答

山本建設経済部長 商工業への支援策として、商工業振興資金一千六〇〇万円を金融機関へ預託し、中小企業者

問

町の主産業になっている観光の取り組みの中で、既存の観光施設が古くなり維持も難しいと聞いているが、今後どのように改修していくのか。

答

山本建設経済部長 本町の観光施設は、観光センター始め二八施設である。このうち師崎港観光センター及び展望

が事業上必要とする資金の融通を円滑にできるようにし、商工業振興資金の融資を受けた中小企業者には、融資に係る信用保証料の一部を補助している。また、商工業者の指導機関である町内三商工会へ助成し、金融・税務・雇用等商工業者の育成強化に努めているところである。

問

不況の中で、来年度からの新たな支援策について考えはあるのか。

答

台等については、施設として古くなり改修、改築が必要な施設も見受けられるが、地元観光協会の経費負担などが必要なことから、地元観光協会や町財政とも相談検討しながら進めていきたいと考えている。

観光への取り組みの充実を！

答

沢田町長 今の町財政の中で新しく計画はしていないが、県・国からの支援策がおおいおい出てくるので、その中で町にふさわしいものを取り上げていきたいと思っています。

問

財政が苦しい中、金がなければ知恵を出しているか。

答

職員・幹部一同、知恵を出すために一生懸命頑張っているのご理解を願いたい。



▲閉鎖中の師崎展望台

表紙の写真

篠島の大名行列

毎年正月の3日・4日に、家内安全・大漁を祈念する伝統の祭礼である篠島の大名行列が行われています。

神明社から八王子社を大名行列が往復する行事で、3日の晚八王子社の御神体（オジンジキサマ）をみると罰が当たるといわれて、島の人は、夕方から外出せずに消灯した家中でじっとしています。

議会日誌

《11月》

14日 総務文教委員会管内視察

18日 町村議長全国大会

19日 建設厚生委員会管内視察

20日 県議長会理事会
県との行政連絡会

21日 議会運営委員会
議会全員協議会

《12月》

2日 議会運営委員会
議会全員協議会

5日 12月定例議会（初日）

9日 建設厚生委員会
総務文教委員会

11日 建設厚生委員会
総務文教委員会

12日 建設厚生委員会
総務文教委員会

18日 12月定例議会（最終日）

議会広報特別委員会

25日 知多南部消防組合
定例議会

知多南部衛生組合
定例議会

《1月》

21日 議会広報特別委員会

22日 県議長会理事会

22日 県町村議会議長セミナー

23日 定例郡議長会

30日 定例郡議長会

※次回の定例議会は3月3日開会予定です。
お気軽に傍聴に来てください。

（榑知多半島ケーブルネットワークによる録画放送は、
3月22日(日)午前10時と23日(月)午後10時の予定）

編集室より

昨年から大不況ともいわれ、慌しい年明けとなりました。企業は非正規切りを競いあい、住む所と職を無くした人々が路頭に迷い怒りや不安の声が上がっています。

昨年の漢字は、最も多かったのは「変」。五位には「乱」が選ばれました。それにしても「変」とは意味深長です。移り変わりを示す「変」。しかし、変人や変事となると「変な」という意味。更に「変革」といえば、ただ「変る」のではなく「変える」という意志の力があります。

政治や経済、社会を変えてほしいという願いが込められているのでしょうか。今年も町民の皆さんに気軽にご愛読いただけるよう編集に努めてまいりますので、よろしく願っています。

(K・K)

町の
声
を
聞
か
せ
て
く
だ
さ
い

町民の皆さんの声をお待ちしています。読後のご意見・ご感想を議会事務局までお寄せ下さい。

この「議会だより」は再生紙を使用しています。